MIYAZAKI MUNICIPAL UNIVERSITY

宮崎公立大学同窓会「凌雲なな会」会報

新しい大学広報誌「MMU SHIP」 が創刊されました。

支部紹介 東京支部

facebook 「凌雲なな会」 宮崎本部の グループができました!

ホームカミングディ2011開催報告

ホームカミングデイ2012 開催

学内近況 同窓生近況

恩師からのメッセージ 事務局だより





新たな取り組み

会長挨拶

宮崎公立大学同窓会凌雲なな会

会長 山口 充修(2期生:平成10年卒)

2代目の同窓会長を仰せつかっております山口です。大学時代はサーフィンに明け暮れた私も、現在は宮崎県立延岡高等学校で英語教師をしております。

さて、昨年度は「新たな取り組み」として、平成15年で途絶えていた同窓会名簿を発刊しました。また、ホームカミングディで「英語教師勉強会」を行い、現役の学生たちも参加してくれて、中高の英語の授業についてとても有意義な会になりました。

今年は宮崎公立大学の卒業生は様々な職種に就いて、各方面で活躍していますので、「営業」職の座談会など、仕事に関しての成功例や悩みを卒業生どうしで共有し、より良い方向へ進んでいけるような会をもとうと考えています。将来的には「宮崎公立大学卒業生は卒業してからも(仕事のみならず子育てにも)研究熱心だ」と言われるようになったらいいなと考えています。どうぞご参加ください。

理事長兼学長挨拶

公立大学法人 宮崎公立大学

理事長兼学長井上 雄二

宮崎公立大の卒業生の皆さん、こんにちは。理事長の井上です。今年度は、学長も兼務することになりました。よろしくお願いします。

東日本大震災から1年余り経ち、みんなが復興に向けて頑張っています。そのような中、本学は今年4月、第20期生212人の新入生を迎えました。今年の合格者の実質倍率は、前年度の1.9%から2.1%になりました。今後さらに、大学の案内等を通じて、公立大ならではの魅力をPRしていこうと思っています。

また、23年度の就職率は、前年度の90.1%から95.6%と大幅に伸びました。これは、昨年10月に就職支援室を設置し、室長を先頭に支援室の職員の皆さんの後押しと、学生が最後まで諦めなかったからだと思っています。今後も、「就職に強い宮崎公立大」を目指して頑張ってまいります。

来年は、創立20周年という大きな節目を迎えようとしています。これからはますます、卒業生の皆さんと、宮崎公立大との「絆」を、もっともっと深めていきましよう。

それでは、ホームカミングデイでお会いしましょう。

宮崎公立大河張っちょるよ!



ご挨拶

の皆さんへ母校を飛び立



学部長挨拶 公立大学法人 宮崎公立大学 学部長 中山 本文

卒業生のみなさん、元気でご活躍のことと思います。来年で早、公立大学も創設20周年を迎えます。私も宮崎に来て18年になるのかと、今さらながら時の過ぎ行く速さに驚いています。時に神に弄ばれ、すっかり頭部が雪化粧です。

時の経過とともに、大学を取り巻く環境も大いに変わりました。今、中央教育審議会や 産業界を中心に、グローバル人材の育成が声高に叫ばれています。外国語でのコミュニ ケーション能力、異文化理解・活用能力、社会人基礎力を備えた人材のことです。すでに お気づきのことと思いますが、この人材像は本学が創設以来目ざしてきた目標に他なりま せん。設置準備段階で人材育成像・教育目標の策定にかかわられた方々の慧眼に感服しま す。みなさんはこの先見性に富んだ教育目標・内容・方法による教育を受け、社会に飛び 立たれたわけです。

今年の春に、久しぶりに社会人の方が入学されました。69歳になられます。自分がこの年になった時に、果たしてこのような向学心を持ち得ているか自信がありません。見習いたいと思っています。みなさんもぜひ、このような、時代を先取りした大学で学んだのだという自負を持って、これからも一層充実した学びを続けられることを願っています。

山口会長はじめ、役員のみなさまが同窓会の発展・充実のために奮闘されています。私 たち教員と一緒に支えていきましょう。ホームカミングデイでの再会を楽しみにしています。



新しい大学広報誌



「MMUSHiP」 が創刊されました。

宮崎の良さ」「県内で見出す宮崎の良さ」をテーマに、県外出 身学生へのインタビューや各自治体の観光レディを務めた学生 同士の座談会を収録しています。その他にも面白い記事が盛り だくさんです。

広報誌タイトルの「MMU SHiP」ですが、「MMU らしさ(接 尾語としての-ship)」「MMU の船(名詞としての ship)」を 意味しており、少数精鋭乗船員が乗り合わせた小型船舶 MMU 号が自分らしさを追い求めながら人生という大海原を大航海す る、というイメージです。実は本学住所の「船塚」にも由来し ています。

大学ウェブサイトからダウンロードできますので、ぜひご覧ください!

「誰が読んでも面白い大学広報誌を作ろう」というかけ声のもと、2011年10月に学生と職員による大学広報誌共同制作プロジェクトチームが結成され、学生記者2名と職員1名から成る取材チーム5組、そして森津研究室(広告コミュニケーション)の3年生が、企画立案・取材・写真撮影・紙面デザイン・編集・校正までの制作工程をすべて独力で行い、2012年3月に新しい大学広報誌「MMU SHiP」が刊行されました。

「MMU発!宮崎応援号」と題した特集では、「県外から見た

支部 NTRODUCTION 紹介

東京支部



東京支部長

東京支部長をやらせて頂いております、足立隆です。1998年卒、6期生、新卒で東京にでてきて11年めの社会人です。私自身、学生時代、社会人になってから7年ほどは同窓会というものに対して、一歩引いた考えをもっておりました。一部の人だけで盛り上がってるというようなマイナスなイメー

ジでしたが、やはり社会に揉まれていくうちに学縁というのは非常に大きな財産だと感じるようになりました。私自身、まだ手探りの中での東京支部の運営となっております。学縁というネットワーク財産は個人個人がどう動いて感じて智慧に転換するかだと思っております。今まで関わりを遠慮していた人も、是非、本部や支部の集まりに足をお運び下さい。かたい内容の文章になりましたが、実際は飲んでカラオケに行ったり、花見したり、時には熱く語り合ったりと、たまにまじめなことも実施してきたいと思います。今後共宜しくお願い致します。







今年は 11 月の同窓会と同じ日に東京でも初めて実施したい と思います。

今まで参加が難しかった方々も是非、ご参加下さい。

また、私自身への連絡として、

tengo1q84aomame@gmail.com

または、facebookにて takashi adachi(足立隆)でお探し下さい。

リンク申請は大学関係者であれば受けておりますので。

※写真は1月に行われた東京支部の集まりです。



facebook

宮崎公立大学同窓会「凌雲なな会」 宮崎本部のグループができました!

卒業生同士が交流できる新たなツールとして、Face book のグループを作りました。

凌雲なな会の情報や宮崎公立大学の情報を随時更新していく予定です。多くの卒業生に利用していただくためにも、Face book アカウントをお持ちの方は、ぜひご参加ください。もちろんコメントも OK です!



ホームカミングデイ開催報告!!

2011.11.12 15:00~ 於:宮崎公立大学キャンパス

2011 年 11 月 12 日、宮崎公立大学キャンパス、シェラトンにおいてホームカミングデイを開催いたしました。

(英語教師勉強会)

宮崎公立大学を卒業して英語教師になられた方、英語教員を目指している方を対象に「英語教師勉強会」を行いました。参加者を生徒役として、普段の授業を行ってもらい、改善点を出し合うことが目的です。また、当日は熊本県立大学准教授の長嶺寿宣氏(1期生)にアドバイザーとしてお越しいただきました。参加された方からは、これからの授業に活かしたい、来年以降も継続してほしいとの声を多くいただきました。



【当日の日程】

15:00~ 受付

15:30~16:50 ミニ講義

1 時間目 講師:石黒良一 氏 2 時間目 講師:戸髙裕一 先生

18:00~18:30 総会 18:30~20:30 懇親会

(ミニ講義)

ミニ講義 1 限目は、前同窓会会長である石黒良一氏(1 期生・N P O法人みやざきみんなの家)による講義、テーマは「発達障がいの児童生徒への対応」です。英語教員の参加が多かったことから、教育現場における疑問など、たくさんの質問が寄せられました。ミニ講義 2 限目は戸髙裕一先生による講義、テーマは「甦る恐怖の英語授業」です。学生時代の講義のようにリスニングやスピーキングの問題が出され、懐かしい講義を受けることができました。

〔総会・懇親会〕

ミニ講義終了後、送迎バスに乗ってシェラトンへ移動。

総会では、山口会長が議長となり同窓会の事業報告、決算報告を行いました。

懇親会では、まず部活動紹介としてJAZZ研究会にJAZZの演奏を披露していただきました。次の抽選会では、シェラトンレストランチケット、空気清浄機、ルクルーゼ鍋など豪華賞品をかけて、大変盛り上がりました。美味しい食事とお酒をいただきながら、久しぶりに再会した友人、先生方と過ごす貴重な時間となりました。新企画が多かったことから、不安も多々ありましたが、皆さまのご協力のもと、今年も無事にホームカミングデイを終えることができました。

ご参加いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

ホームカミングディ2012開催

宮崎公立大学同窓会凌雲なな会では、今年もホームカミングデイを開催します。 昨年に引き続き、ミニ講義を大学キャンパスで行い、その後貸切バスでシェラトンに移動して総会・懇親会を行う予定です。

卒業生の皆様は、参加費無料となっておりますので、ご友人、ゼミ仲間、部活 仲間等お誘いあわせの上、是非ご参加ください。 11月10日は、ホームカミングデイ!!

~あの頃の自分に会いに来ませんか~



とき:2012年11月10日(土)

と こ ろ : 宮崎公立大学キャンパス (ミニ講義)

シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート(総会・懇親会)

会 費:無料(服装につきましては、軽装でお気軽にお越し下さい。)

プログラム

英語教師勉強会

持参すべきものは「向上心」と「質問」だけ!

受付 13:00~15:00

場 所 301講義室

対 象 英語教員をしている卒業生

営業職座談会

持参すべきものは「名刺」だけ!

受付 13:00~15:00

場 所 302講義室

対 象 営業職に従事している卒業生

◆ ミニ講義 今年のテーマは「スマホ」! 気になる「スマホ」について勉強しましょう!

受付 15:00~15:30

場 所 マルチメディア第2講義室(3階)

対 象 卒業生

1限目 15:30~16:10 梅津顕一郎 先生

テーマ「身体化するスマートフォンとソーシャルメディアのこれから」

2限目 16:10~16:50 辻 利則 先生

テーマ「進化するネットワークを地域で活用」

※ミニ講義中は、
託児所を設けてい
ますので、是非お



子様と一緒にご参加ください。なお、託児は保育士の人数調整のため、予約制となっております。ご希望の方は事前に同窓会事務局へご連絡ください。(託児申込締切日:10月15日)

バス移動(行き) 宮崎公立大学(17:10)→シェラトン(17:40)

◆ 懇 親 会 受 付 17:30~18:00

総 会 18:00~18:30

懇 親 会 18:30~20:30

※自家用車での参加も可能です。

申込方法: 平成24年10月15日(月) までに、同封の参加申し込みハガキにて送付、又は下記FAX、メールにてご返事ください。

FAX: 0985-20-4845

メール:ryoun-nanakai@miyazaki-mu.ac.jp

ホームカミングデイについての情報は、随時HP (URL:http://www.nanakai.jp/) にて更新いたしますので、ぜひご覧ください。

問合せ先 同窓会事務局 0985-20-4844 (月~金 9:00~12:00)

Campus 学内近況

大学スタッフ紹介

(4期生・平成12年卒) 峯 朗子さん

会員のみなさま、こんにちは。 4期卒の峯と申します。卒業後、 司書資格を取得し、現在、MM Uの附属図書館に勤務していま す。図書館では、後輩である学 生たちや地域の皆さまが、求め



る情報&未知の情報と出会える場を創出するべく、日々、資料の収集・保存・提供に力を注いでいます。

今年度、MMUは、20期目の新入生を迎えることが出来ました。

「大学全入時代」の到来-「大学の質的保証」が叫ばれる中で、宮崎公立大学も新たなステージに向かい歩みを進めていきます。刻一刻と変容する時代の中にあっても、多くの学生にとって、MMUで過ごした学生生活が、その後の人生のかけがえのない財産になるように、微力ながら、サポートしていければと考えています。

今後とも、母校:宮崎公立大学を温かく見守っていただければ幸いです。

平成23年度 卒業式&入会式

平成23年3月23日に、宮崎公立大学第16期生の卒業式、 同窓会入会式が行われました。卒業式後の同窓会凌雲なな会 の入会式では、山口会長より入会歓迎の挨拶と卒業生へ向け



てのメッセージをいただきました。晴れて同窓会「凌雲なな会」の一員となった16期生の皆様、卒業おめでとうございました。





見役 活躍する部活 学生ボランティア部



私たち学生ボランティア部は家庭裁判所と連携して、非行少年とお話しをしたり学習支援を行う友達活動を行っています。このような部活

は全国にも数か所しかなく、公立大だからこそ出来る部活となっています。部員は約20名所属しており、毎週木曜日の18時から凌雲会館で部会を開いています。部員はみな仲が良く、学ボラは真面目で堅そうと思われますがそんなことはなく和気藹々としています。昨年、私たちは学生表彰をいただき、部員の結束力・向上心も一層高まっています。お友達活動のほかにも、鑑別所見学や家庭裁判所見学、家裁の方々との交流もあり普通の生活ではできない体験がたくさんあります。今年からは、新たな試みとして母子生活支援施設への学習支援活動も取り入れ始め、活動が充実しています。本年度は、活動の幅をもっと広げるためにも、さまざまなボランティアに積極的に参加し、自分たちの知識の向上、そして自分の糧となるよう、日々活動していきたいです。 (3年 田村 俊大)

男子バレーボール部



私たちは宮崎公立大学男子バレーボール部です。男子バレーボール部は2009年度で廃部となりましたが、2010年10月より現主将の浦田がサークルとして立ち上げ、2011年4月に部に昇格、10月の宮崎県大学リーグに参加し初勝利しました。創部当初は6人と

ぎりぎりの中でプレーしていましたが、今年4月に新1年生が加わり、選手9名マネージャー2名の計11名で練習に励んでいます。4月末に行われました春季宮崎県大学リーグでは2勝2敗し4位でした。また5月、10月に行われる九州大学バレーボールリーグにも参加します。まだ創部約2年ですが、人数が少ない中で工夫しながら毎日練習しています。全員がバレーボールをこよなく愛し、全力でプレーすることでバレーボールの本当の楽しさを見つけることができました。来年度はさらに部員が入り、ますます活気づいた良い部活になっていくと思います。バレー部一同、これからも精進してバレーを楽しんで良い部活にしていきたいです。

(3年 浦田 段)

大学を去られた先生方

| 信森 廣光教授 |
|---------------------|
| 平嶋 義宏教授(初代学長) |
| 荒木 博之教授(平成11年12月逝去) |
| スタンレイ・デイビス講師 |
| 山本 展男教授 |
| 佐藤 一義講師 |
| 江上 芳郎教授 |
| 峰尾 一路教授 |
| 南 諭子講師 |
| 崔 仁宅助教授 |
| 高司 正夫教授 |
| 菊住 昌一教授(平成19年12月逝去) |
| 森薗 英輔教授 (平成19年9月逝去) |
| 奥野 正男教授 |
| 内嶋 善兵衛教授(2代目学長) |
| |

| 平成15年3月31日 | 笹谷 孝教授 |
|------------|----------------|
| // | 友杉 孝教授 |
| 平成17年3月31日 | 罍 昭吉教授 |
| // | 玉木 徹志教授 |
| // | 村上 忠良講師 |
| 平成18年3月31日 | 田中 薫教授 |
| 平成19年3月31日 | 浜野 崇好教授(3代目学長) |
| // | マリリン・ブックス教授 |
| // | 王 智新教授 |
| // | 下 絵津子講師 |
| 平成19年4月 | 川又 祥平准教授(逝去) |
| 平成20年3月31日 | 野中 博史教授 |
| // | 新井 克弥准教授 |
| 平成22年3月31日 | 東賢太朗講師 |
| 平成23年3月31日 | 長友 武教授 |
| 平成24年3月31日 | 広瀬 訓教授 |

近況報告リレー

「3期生 中園智之さんからバトンを受け継いだ」3期生 菊次 淳さん

みなさん、こんにちは。私は現在、宮崎北高校に勤務しています。大学時代を振り返ると、基礎ゼミ(田中薫先生)では「学び方」を学び、専門ゼミ(戸高先生)では研究の方法と厳しさ、難しさを学びました。先生方や事務職の方、先輩方からたくさんのことを教わりました感謝しています。学びの中で鍛えられたことは、私の大きな糧となっています。学費を稼ぐための週7日のアルバイトは辛かったです。

。子真を稼べための過り日のかんが、何では十かったとす。 28才からの7年間を五ヶ瀬町で過ごし、今年4月に宮 崎市に戻ってきました。大学時代に慣れ親しんだ飲み屋さんに伺って、なつかしい味を楽しんでいます。大学周辺を仕事で回ることもありますが、思うことは自分にできることがあれば、大学に恩返しがしたいということです。年を重ねるにつれて、ふるさとに思う気持ちが体重と共に大きくなってきています。(学生時代から40キロも増えました)

会員の皆さんが、これからも元気にそれぞれ活躍される ことを心から願っています。



「5期生 片山弘喜さんからバトンを受け継いだ」 5期生 岡崎 圭祐さん

胸にはいつも MMU があるから

エデュテイメント企業であるワオ・コーポレーションを 母体とした民間教育機関の「能開センター宇都宮校・中学 受験専門館」の責任者をこの4月から任されています。約 300名の才能に溢れた小学生が通う校舎では、算数の時 間だというのに「なぜ勉強が大切なのか」、「ルールを守る 側と作る側のどちらになるか」、「『面白い』とはどんな感覚 か」などについて、一人ひとりが意見を戦わせながらの「白 熱授業」が展開されます(少なくとも私の授業では笑)。

仕事を進めていくうえで、これまでにない発想や切り口

でのデータ分析・企画運営をしつつ、正攻法のマーケティング戦略を練る際、MMUで学んだ「リベラル・アーツ」を礎にした「クリティカル・シンキング」によるサポートが大きい、と気づくのにさほど時間は要しませんでした。そして大学で(決して積極的とはいえないが)履修していた様々な講座群だけでなく、大学祭やサークルの運営などが「即戦力ビジネスマン養成講座」だったのかと思い知る瞬間は数え切れません。在学の皆さん、忙しく学生生活を送ってください。無駄になるものなんて、何一つないですから。ではまず目の前のビールを空けてから話しましょうか。



新会員紹介 16期生 田總直人さん



会員の皆様はじめまして、16期生の田總直人(タブサナオト)と申します。現在は大学時代と何ら変わらない、いや大学時代よりも暇な毎日を過ごしております。

私の在学中、宮崎県では鳥インフルエンザ、口蹄疫、新燃岳の噴火など大きな悲しみに見舞われました。また、去年は東日本大震災が発生し日本中が改めて自然の猛威、命の大切さを考えさせられました。このような激動の4年間を過ごす中で、私はその流れの中で慎重に立ち止まり、議論し、行動することを学びました。

そのせいか私は社会にでることを立ち止まっています(笑)。というのも、私にはある野望があり、その実現に向かってゆっくりと自分らしく進んでいるからです。あと何年かかるか分かりませんが、諦めずに挑戦していきたいと思っております。

最後に、現在 Facebook で宮崎公立大学のページが立ち上がっており、多くの在校生、卒業生と交流することができます。興味のある方はぜひチェックしてください。





April 2012

It's amazing to think that I have now been teaching here at MMU for almost twenty years, which means that many of our alumnae are now about to enter their middle-aged years. I still see some of my former zemi-sei from time to time, and have attended a few of your weddings and met some of your children. As a song of general greetings, even to those former students I haven't kept in touch with, please know you still have a special place in my/our memories.

Even after all this time, MMU is still a very special place for me, exciting at every season: from greeting the new first-year students and trying to help them learn how to learn in a university setting, to the final push to help seminar members to finish up their graduation theses and move on, up, and out into the "real world" of the work place.

I am still teaching writing and reading classes for first year students, the Introduction to American Studies lecture course, and, of course, my ambunron seminars. For the last 18 years or so, I have also been quite active in the Japan Association for Language Teaching (JALT/全国語学教育学会). Working in JALT has given me many opportunities to work with colleagues from all over Japan, and the world, to think about education, and to try to develop more learner

Hugh Nicoll先生

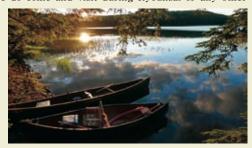
friendly classrooms. These days I am increasingly interested in the relationship between vocabulary learning strategies and how students of foreign languages develop academic literacy and the fluency of a language user. I want to take this opportunity also to thank all of the students I have worked with at MMU over the years for helping me to learn about learning and teaching as a field of research, and for helping me learn about how we create classrooms in which we build real communities of learners.

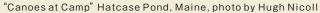
I try to go back to the US every summer to visit family, and to do research reading in New York, just so I won't entirely forget what America is really like.

My travels have given me the opportunity to pursue photography as well as my interests in art, history, music, poetry, and theater, etc.

In closing, please do come and visit during Ryounsai or any other

time of year, as I always look forward to hear how your lives are going. Remember to work hard (at whatever you do), and - very importantly -- have fun.





平成23年度 宮崎公立大学同窓会凌雲なな会 一般会計決算案

| 1. 蒝 | え 入 | | | | (単位:円) | |
|------|-----|-----|-----------|-----------|---------|-------------------|
| 項 | | 目 | 予 算 額 | 収入済額 | 増減額 | 摘要 |
| 前年 | 度繰起 | 成 金 | 1,765,565 | 1,765,565 | 0 | |
| 会 | | 費 | 90,000 | 201,000 | 111,000 | 16名分(卒業生) |
| 入 | 会 | 金 | 4,140,000 | 4,200,000 | 60,000 | @20,000×210名(新入生) |
| 雑 | | 入 | 4,435 | 772 | △ 3,663 | 利息 |

| | 項 | | | 目 | 予 算 額 | 支出済額 | 増減額 | |
|---|----|---|---|----|-----------|-----------|---------|--------|
| | 2. | 歳 | 出 | | | | | (単位:円) |
| Į | | | | ĒΙ | 0,000,000 | 0,107,337 | 107,337 | |

| 項 | | 目 | 予 算 額 | 支出済額 | 増減額 | 摘要 |
|----|-----|----|-----------|-----------|-----------|----------------------------------|
| 人 | 件 | 費 | 780,000 | 727,385 | △ 52,615 | 事務局事務員手当 |
| 需 | 用 | 費 | 150,000 | 119,203 | △ 30,797 | 通信費・消耗品・手数料等 |
| 委 | 託 | 費 | 800,000 | 795,949 | △ 4,051 | データ管理、会報発行、ホームページ管理委託契約(小野高速印刷㈱) |
| 設 | 備 | 費 | 100,000 | 157,065 | 57,065 | 備品購入等 (パソコンリース料→H.24.2パソコン購入) |
| 親閣 | 会補助 | 助費 | 700,000 | 658,400 | △ 41,600 | 総会後の親睦会開催費(支部活動費を含む) |
| 学生 | 活動補 | 助費 | 330,000 | 317,000 | △ 13,000 | 大学祭補助費、卒業アルバム購入費 |
| 役 | 員 手 | 当 | 200,000 | 142,000 | △ 58,000 | 役員手当等 |
| 諸 | 活 動 | 費 | 500,000 | 0 | △ 500,000 | 同窓会主催各種活動・オリジナルグッズ作成費等 |
| 講 | 演 | 費 | 500,000 | 0 | △ 500,000 | |
| 繰 | 出 | 金 | 1,800,000 | 1,800,000 | 0 | 特別会計へ(同窓会準備金) |
| 予 | 備 | 費 | 140,000 | 180,525 | 40,525 | 会費返還 5名分等 |
| 繰 | 越 | 金 | 0 | 1,269,810 | 1,269,810 | 平成24年度一般会計へ繰越 |
| 合 | | 計 | 6,000,000 | 6,167,337 | 167,337 | |

※同窓会準備金 残高 24,644,951円

平成24年度 同窓会凌雲なな会 -般会計 予算

| 1. | 歳入 | | (単位:円) |
|----|------------------------------------------------------------|----|-----------|
| 項 | | 目 | 予算額 |
| 前年 | き きゅうきょう きゅうしょう しゅう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょ | 越金 | 0 |
| 会 | | 費 | 100,000 |
| 入 | 会 | 金 | 4,000,000 |
| 雑 | | 入 | 1,000 |
| 合 | | 計 | 4,101,000 |

| 人 件 費 780,0 需 用 費 150,0 委 託 費 1,200,0 設 備 費 150,0 親睦会補助費 650,0 | 円) | (単位:円 | | 出 | 2. 歳 | 2. |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-----------|----|-----|----------|----|
| 需 用 費 150,0 委 託 費 1,200,0 設 備 費 150,0 親睦会補助費 650,0 | 額 | 予算客 | 目 | | Ę | 項 |
| 委託費 1,200,0 設備費 150,0 親睦会補助費 650,0 | 000 | 780,000 | 費 | 件 | (' | 人 |
| 設 備 費 150,0 親睦会補助費 650,0 | 000 | 150,000 | 費 | 用 | | 需 |
| 親睦会補助費 650,0 | 000 | 1,200,000 | 費 | 託 | Ę į | 委 |
| | 000 | 150,000 | 費 | 備 | т Х | 設 |
| 尚上迁科城中弗 220.0 | 000 | 650,000 | 力費 | 会補助 | 見睦会 | 親 |
| 子土冶動補助質 330,0 | 000 | 330,000 | 助費 | 動補助 | 生活 | 学: |
| 役 員 手 当 200,0 | 000 | 200,000 | 当 | 手 | 5 員 | 役 |
| 諸 活 動 費 400,0 | 000 | 400,000 | 費 | 動 | 者 活 | 諸 |
| 講 演 費 100,0 | 000 | 100,000 | 費 | 演 | 講 | 講 |
| 繰 出 金 | 0 | (| 金 | 出 | 杲 | 繰 |
| 予 備 費 141,0 | 000 | 141,000 | 費 | 備 | ۶ ، | 予 |
| 合 計 4,101,0 | 000 | 4,101,000 | 計 | | } | 合 |

役員一覧

| 職 | 名 | 氏 | 名 | 期別 |
|-----|-----|-----|-----|------|
| 会 | 長 | 山口 | 充修 | 2期生 |
| 副 : | 会 長 | 野田 | りさ | 1 期生 |
| | // | 清家 | 啓史 | 2期生 |
| 東京: | 支部長 | 足立 | 隆 | 6期生 |
| 監 | 事 | 小山為 | ラ貴子 | 4期生 |
| | // | 野﨑 | 彩子 | 5期生 |
| | // | 田中 | 裕紀 | 5期生 |
| 総 | 務 | 小林 | 元気 | 6期生 |

| 職 | 名 | 氏 | 名 | 期別 |
|----|---|----|----|------|
| 総 | 務 | 須賀 | 貴宏 | 6期生 |
| 11 | | 荒木 | 健次 | 7期生 |
| 11 | | 對嶋 | 敬美 | 7期生 |
| 11 | | 中竹 | 仁 | 8期生 |
| " | | 木前 | 謙司 | 10期生 |
| 11 | | 野崎 | 売 | 13期生 |
| " | | 篠原 | 彩加 | 14期生 |
| " | | 平井 | 美幸 | 14期生 |

| 職名 | 氏 名 | 期別 |
|-----|-------|--------|
| 総 務 | 中原 恵 | 子 15期生 |
| // | 深水純一 | 郎 15期生 |
| // | 大野亜矢 | 美 16期生 |
| // | 築地真理 | 奈 16期生 |
| // | 馬場麻理- | 子 16期生 |
| // | 堀田 啓 | 太 16期生 |
| 顧問 | 戸髙 裕・ | 一 教 授 |

平成24年度 特別会計予算

| 1. | 歳入 | | (単位:円) |
|----|----|----|------------|
| 項 | | 目 | 予算額 |
| 前年 | 度繰 | 越金 | 24,638,061 |
| 繰 | 入 | 金 | 0 |
| 雑 | | 入 | 1,000 |
| 合 | | 計 | 24,639,061 |

| 2. 歳出 | (単位:円) |
|------------|------------|
| 項 目 | 予算額 |
| 15周年記念特別行事 | 1,500,000 |
| 同窓会準備費 | 23,139,061 |
| e 計 | 24,639,061 |

※平成23年度総会にて承認済み

役員募集

同窓会では、現在役員の募集を行っていま す。OB・OG のために役に立ちたい、同窓 会の運営に自分のアイディアを活かしたい、

もう一度大学と関わりたい等、どのような理 由でも結構です。熱意のある方は事務局まで ご連絡ください。一緒に同窓会を盛り上げて いきましょう!

1~6期生へ、会費納入のお願い

母校は、今春20回生を迎えました。同窓会 は今後、会報の発行、ホームカミングデイの開 催、オリジナルグッズ作成などの事業を行って いく予定です。同窓会費は、同窓会とこれらの 事業の唯一の財源です。卒業生の皆様には同窓 会費2万円を頂いていますが、1~6期生にお いては、卒業時に2千円を払って頂いた以降、 完納されている方が、いまだ少ないのが現状で す。少しでも納入率を挙げるため、今回、振込 用紙を同封いたしましたので、お手数とは存じ ますが、会費納入をお願い致します。

残金については、振込用紙に記しております ので、ご確認下さい。なお、完納されている方 にはこの旨の用紙は入れておりません。

納入して頂いた皆様、ありがとうございまし た。

役員より一言

公立大学 卒業生の皆様、こんにちは! 7期生の 對嶋敬美です。

私は、現在、宮崎ケーブルテレビで地域情報番組の制作を行っています。同じ 職場で一緒に番組を制作している大先輩・2 期生の清家さんに声をかけていただ き、なな会の役員となりました。

役員会では、まだまだお役に立てていない状況なのですが、先輩や後輩と同窓 会の活動について意見を交わしながら楽しく参加しています。

昨年は、運営する側となって初めてのホームカミングデイを経験し、参加された

卒業生のみなさんが楽しんでいる姿を見て、同窓会 の意義を改めて感じられました。少しでも多くの卒業 生の笑顔が見られるように、努力したいと思います。

ホームカミングデイにまだ参加したことのない卒 業生はもちろん、私のように新たになな会の役員に 参加してみようかなぁ?という方、いつでもウェ ルカムです。 ぜひ今秋は、第二のふるさと 母校・ MMU でお会いしましょう!

7期生 對嶋 敬美さん



今年も無事に、凌雲なな会だよりを発行することができました。原稿を執筆していただいた皆様、ご協力ありがと うございました。一人でも多くの会員の皆様に読んでいただければ幸いです。

今年のホームカミングデイは 11月 10日(土)に開催いたします。昨年、英語教師勉強会やシェラトンでの総会 開催などの新企画が好評だったので、今年も同様に開催することが決定しました。さらに、今年は英語教師勉強会だ けでなく、営業職座談会を企画しています。(詳細につきましては5ページをご覧ください。)

ぜひ、ご友人、ゼミ仲間、部活の先輩・後輩を誘ってご参加ください。皆様のご参加、心よりお待ちしています。 凌雲なな会 事務局 濱田裕子(9期生)

